

和合町の沿革

○和合町の概要

和合町は浜松市中区にあり、住吉、和地山、富塚町、西山町、泉町に接している。三方原台地の南端部にあたり、段子川、権現谷川、中途川、新川が流れ、佐鳴湖に通じている。川に沿って谷が形成された、起伏に富んだ地形である。(※注1)

面積 3.527 k m²、世帯数 6,373 世帯、人口 14,064 人の町である。(令和3年1月現在。西和自治会区域を含む。)

川沿いの谷筋と台地上の姫街道沿いに集落が形成され、かつては田園風景が広がる農村であり、川沿いでは水車による製粉や紙漉きも行われたが、戦後の高度経済成長とともに宅地開発が進み、現在では自然豊かな住宅地となっている。(※注2)

自治会は和合町自治会(馬生、馬舟、権現谷)と西和自治会(新屋、寸田ヶ谷)に分かれている。和合町自治会は世帯数 4,115 世帯(令和2年)と市内でも大きな自治会である。

【和合町の地名】

和合町には、馬生、馬舟、権現谷などの地名のほか、多くの小字がある。

鴟ヶ谷、札木、治平前、馬橋、川向、才長平、東ノ谷、宮下、半平前、東岨、東平、火灯、マグソ谷、銭取場、六瀬、姫街道、イチゴ谷、中平、瓦屋前、瓦屋下、北浦、北浦、西岨、西平、南岨、中山、中平、嶋街道、和地山、権現谷、地藏西東、奥平、大欠、古箕、西平、和地往還、馬舟平、相生、弁天東、弁天西、文十浦、角力場、安蔵前、安蔵、又吉田、井戸道上、井戸道下、又吉東、十吉裏、又吉裏、又吉前、宮平、小屋ノ谷、割上、中ノ島、北平、宮平下、村上、宮前、宮北、宮西、宮東、幸七西、幸七西下、元屋敷、札木東、札木、大割、大割道東、大割東、丸山、ガンダナ、古川西、古川、小平、東平、七曲、ミノワ、ミノワ南、万土、万土下、兵蔵前、善吉平 <出典：角川日本地名大辞典 資料編> ※西和自治会の区域を含む。

○町域の変遷

町内には縄文時代中期の遺跡である村長平遺跡などがあり、古くから集落があった。(※注3)

現在の和合町を含む地域は、戦国時代末期の永禄10年(の文書に、浜松庄富塚郷としてその名が記録に登場する。江戸時代は富塚村の一部であり、権現谷や段子川村、寸田ヶ谷村、富新屋村、馬艘村唐沢、馬生新田村と馬舟ヶ谷村などの地名や枝郷が成立した。

明治に入り、明治9年、馬生、馬舟、不遣、寸田ヶ谷、富新屋の5ヶ村が合併して敷知郡和合村となり、「和合」の名が成立した。(現在の和合町の区域とおおむね同一。)

明治22年には再び富塚村と合併して、富塚村大字和合となったが、昭和11年に富塚村が浜松市と合併したことにより、浜松市大字和合となり、さらに昭和15年に浜松市和合町となった。

平成19年には、浜松市の政令指定都市移行に伴い、浜松市中区和合町となった。また、平成25年に和合町の一部に住居表示が実施され、和合北一丁目～和合北四丁目ができる。

○和合町関係年表

時 期	こ と が ら
永 禄 10 年 (1567)	浜松庄富塚郷の地名が見られる。〈今川氏真判物写（普濟寺文書）〉
慶長 6 年～ 慶長 14 年 (1601～1609)	浜松藩主 松平忠頼の「松平忠頼郷村帳」に、浜松飛塚村（富塚村）の中に権現屋（権現谷）の地名が確認できる。
正保年間 (1644～1648)	富塚村は枝郷として、段子川村（現在の泉町）、寸田ヶ谷村、富新屋村（現在の和合町西和自治会）を分村したとあり、他に枝郷として馬艘村唐沢（馬舟）があったことが確認できる。〈遠江風土記伝〉
延宝頃 (1673-1681)	馬生新田村（馬生）と馬舟ヶ谷村（馬舟）が確認できる。 〈青山氏領分絵図〉
天保 10 年頃 (1839)	権現谷村で藩命により紙漉きが始められた。（富塚村誌）
明治 9 年 (1876)	馬生村、馬舟、不遣、寸田ヶ谷、富新屋の 5ヶ村が合併して、敷知郡和合村となる。
明治 22 年 (1889)	富塚村と合併し富塚村大字和合となる。 (明治 24 年 戸数 9 5、人口 5 0 9 人、厩 6)
昭和 11 年 (1936)	富塚村が浜松市と合併し、浜松市大字和合となる。
昭和 15 年 (1940)	浜松市和合町となる。和合町町内会が設立される。
昭和 26 年 (1951)	浜松市自治会連合会が設立され、和合町自治会が加入する。
昭和 46 年 (1972)	和合町西和自治会が設立される。
昭和 49 年 (1974)	和合町の一部が泉一丁目となる。
昭和 60 年 (1985)	浜松まつりに参加する。
平成 7 年 (1995)	浜松まつり御殿屋台が完成する。
平成 19 年 (2007)	政令市指定都市移行により、浜松市中区和合町となる。
平成 25 年 (2013)	住居表示の実施に伴い、和合町の一部が和合北となる。

○祭り行事

浜松まつり（5月3日～5日）

馬生 大山祇神社（祭典：10月5・6日〈第一土・日〉）

馬舟 三嶋神社（祭典：10月5・6日〈第一土・日〉）

権現谷 山神神社（祭典：10月17・18日）

（※注4）

○資料集（わが町文化誌「台地と水と輝き」、「とみつか」から引用）

※ 注1： 富塚の河川と開析谷



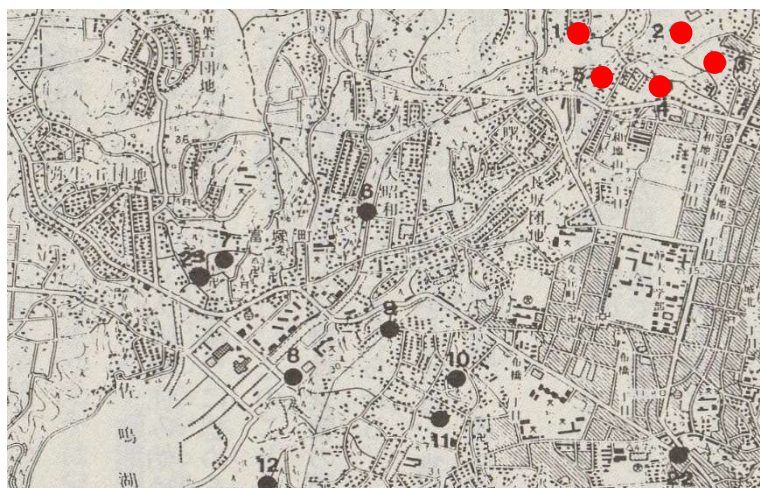
※ 注2： 段子川・権現谷川流域水車の分布図



⊙：水車 ⊚：紙すき

むかし活躍した水車

※ 注3： 遺跡の分布



- ① 馬生Ⅱ遺跡
- ② 和合東平遺跡
- ③ 苺谷遺跡
- ④ 村長平遺跡
- ⑤ 馬生Ⅰ遺跡

※ 注4：町内の神社

